

# みどりのカーテン

児童コーナー南側の窓辺の景色が、今までとちよつと違うことにお気づきですか？  
 今年、図書館でも“みどりのカーテン”の取り組みを行っています。4月の終わりに植えた  
 ゴーヤの苗も、ぐんぐん成長し、夏本番に備えてくれています。  
 今回は、“みどりのカーテン”を特集します。

## “みどりのカーテン”ってすごい！！

つる性の植物を窓際に植え、カーテン状に育てることで太陽の日差しを遮る“みどりのカーテン”。  
 エアコンの使用を抑えることで、地球温暖化防止にもつながります。  
 また、花を觀賞したり、ゴーヤの実を収穫したり、色々な楽しみ方ができます。

～“みどりのカーテン”が涼しいわけ～

1. 窓から入り込む日射を遮るから！  
 葉がきちんと茂ってれば、日射が持つ熱エネルギーの8割以上をカットできます！
2. まわりの物体の表面温度を抑えるから！  
 壁や地面の表面温度を低く保つことができ、それにより室温も下がります。
3. 蒸散作用で、涼しい空気を生み出すから！  
 植物が、成長するために水分を吸収し、葉から蒸発させることを蒸散と呼びます。  
 水分が蒸発する時に、周りから熱を奪ってくれます。

なんと！

## 精華町環境ネットワーク会議による

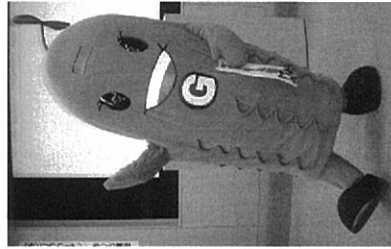
## 緑のカーテン作り方講座

（於）精華町立図書館集会所

福知山環境会議（エスプレックみどりの学校）の土田真奈見氏を  
 講師に迎え、ゴーヤの育て方や色々なレンピ、被災地の仮設住宅での  
 “みどりのカーテン”普及の様子などを話していただき、福知山  
 環境会議のマスコットキャラクター「ゴーヤ先生」も登場しました！

参加者には、地域で“みどりのカーテン”を広めてもらうよう「認定ゴーヤ先生」のバッジが  
 配られました。

図書館では、“みどりのカーテン”開始に合わせて、コーナーを設けて本を紹介し、関連リス  
 トを作成しました。



～こぼればなし～

福知山市は、“みどりのカーテン”を窓際に植え育てる活動を行い、  
 “みどりのカーテン”で涼しさ日本一のまち福知山を目指しています。  
 平成23年2月には「ゴーヤ先生」がみどりの親善大使に任命され、  
 「市内の“みどりのカーテン”の実施率90%を達成すること」など、  
 市長から指令を受けました。  
 そしてその年には、市内の公共施設での実施率90%超えを達成した  
 そうです！

へえ～！！

## ゴーヤの成長の過程

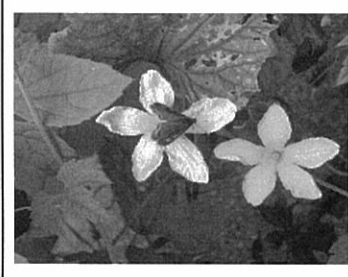
ちようちよもひとやすみ



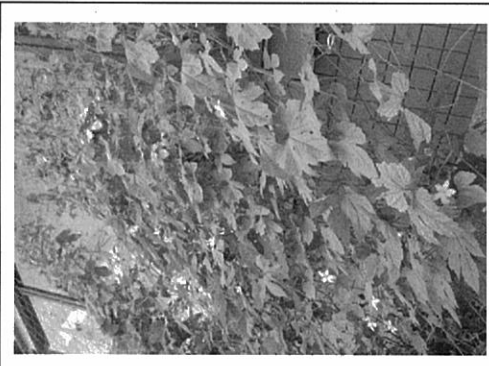
ゴーヤの苗を植えました。  
 H24/4/26(木)



あつという間に、こんなに大きくなりました。  
 H24/5/5(土)



可愛い黄色い花が咲きました！  
 H24/5/25(金)



2m程に成長しました！  
 早くも実がなっています。  
 H24/6/26(火)

たくさん実がなれば、皆さんにお配りする予定です(〃\_〃)

図書館南側と、役場庁舎南側・健康推進課の窓辺にも、“みどりのカーテン”があり、職員が毎日朝と夕方に水やりをしています。図書館の担当は土日だけですが、暑さの中、長いホースを使って行うので、意外と労力を伴うことが判明！植物を育てる大変さ、そして、成長を見守る嬉しさを実感しています。

## “みどりのカーテン”あれこれ

春に作成した、「みどりのカーテン」関連図書リスト」にある本の中から、『緑のカーテンの育て方・楽しみ方』や『育てて楽しむはじめての緑のカーテン』などを参考に、もう少し“みどりのカーテン”についてご紹介します。後はぜひ本を手にとってご覧下さい(〃\_〃)

「みどりのカーテン」関連図書リスト」は、本紙発行に合わせて再配布しています。

## 夏休みの宿題のヒントに!?

実験1 ゴーヤやヘチマの葉っぱにビニール袋をかぶせて、

10分～20分放置すると・・・

蒸気で袋の中がくもってきます！<蒸散作用の確認>

実験2 日なたとカーテンの陰の温度を測ると・・・

温度差が10℃近くあることも！

他に、ゴーヤなどの実を半分に切って、実や種の様子を観察したり、成長日記をつけてみたり。色々な実験の題材になりそうですね。

## “みどりのカーテン”、ほかにもこんな植物でできます！

図書館では、代表的なゴーヤを植えました・・・

花を楽しむ

- ・サイプレスバイン (小さな星形の花)
- ・クレマチス (つる性植物の女王)
- ・トケイソウ (時計の形の花)
- ・あさがお (多種多様な花) などなど

実を觀賞する&食べる

- ・フウセンカズラ (風船状の果実)
- ・パッションフルーツ、ヘチマ、ぶどう、きゅうり、かぼちや、コダマスイカ、ダイショ (イモ科) などなど

## ミニミニ歴史

“みどりのカーテン”の

歴史は、江戸時代からと古く、江戸長屋の軒先にシユロ縄でアサガオを吊るし、品質改良を楽しむと同時に、涼を得たということです。

エアコン等の技術発展と共に気密性の高いコンクリート建築が発展し、その存在は身を潜めましたが、環境学習として平成の時代に復活！

今では全国の学校や行政施設を中心に取り組みが広がっています。

配送貸出サービス

※図書館資料の配送貸出サービスを行っています。障害者手帳をお持ちの方等、利用には一定の条件があります。詳しくは図書館までお問合せ下さい。